

地域交流会 開催

～ 理解を深めるために～

午後1時～5時
福祉センター2F会議室
ある方の暮らし方や日常の困りの発表とボランティア団体の活躍理解するための疑似体験学習とディスカッション。
参加費は無料、要事前申し込み
連絡会、佐倉市ボランティア連絡協議会アセンター
TEL (484) 6198

社会福祉施設協議会
フェア開催

施設が集集し、面談や採用面接を興味のある方、福祉の勉強を希望する方など、ぜひご参加ください。

午後1時～4時
佐倉 3・4F会議室
面接コーナー、相談・施設紹介
施設協議会
TEL (484) 6033

(平成25年6月1日～平成25年8月31日)

氏名	金額(円)
〇〇〇〇	30,000
〇〇〇〇	11,500
〇〇〇〇	33,134
〇〇〇〇 由美子	6,000
〇〇〇〇	介護用車椅子2台

事業に活用させていただきます。

【金銭預託】
和田ふるさと好友会 二〇、五三〇
(和田地区社協への指定預託)
匿名 五〇、〇〇〇
(佐倉城の辺地区社協への指定預託)
匿名 三〇〇、〇〇〇
(千代田地区社協への指定預託)
匿名 一〇〇、〇〇〇
(志津南地区社協への指定預託)
匿名 三、四九〇
(佐倉城の辺地区社協への指定預託)

ドリームハイツ
横浜市住宅供給公社(764戸)、神奈川県住宅供給公社(1,506戸)によって開発された横浜市南西端の戸塚区と泉区境界付近の大規模団地です。昭和47年、48年入居当時は交通の不便さから陸の孤島と呼ばれ、店舗、医療、福祉施設などはほとんどなく通勤、通学、子育て



地域交流室で説明を聴く

「ふらっとステーションドリーム」
高齢化が急速に進む大規模団地「ドリームハイツ」で地域から孤立しがちなお年寄りを食の面から支え、居場所作りを目的に「誰でも気軽に立ち寄れるように」と願いもこめ、空き店舗を改装し運営しています。1食500円の格安手作りランチです。主婦スタッフが野菜をたっぷり使い栄養バランスの取れたメニューを考え営業しています。

◎ドリームハイツに行けたことがとてもよかったです。スタッフのお話に感動しました。何年も前から地区のことを思い、先に立つて行動され、今私たちがこれから何をしようか迷っていることを導いてくれたことに元気づけられました。
◎地域活動の大切さを感じました。

佐倉市ボランティア
連絡協議会では、今年度「体験を通して学ぶボランティア講座」を開講し、その一環として、7月10日に「地域のコミュニティについて」をテーマに横浜市戸塚区のドリームハイツに行ってきました。参加者は、行政や市・地区社協の方も含め、総勢44名です。
などに不便を感じていました。福祉のまちづくりへの発展
それらの足りないものを住民自らが力をあわせ、一つ一つ作り出し、改善して、今では「子育て支援」をはじめ「高齢者・障がい者支援」「まちづくり推

進」の15の団体が活動しています。2007年には、自治会と地域の活動団体が「地域運営協議会」を設置し行政も加わり協力して地域課題に取り組みんでいます。
高齢者の居場所

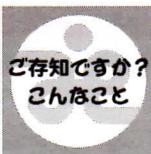


ふらっとステーションドリーム

横浜市ドリームハイツに学ぶ
体験を通して学ぶボランティア講座 第2回報告



善意銀行



佐倉市社会福祉協議会善意銀行(以下「善意銀行」)は、「広く人々の善意の預託を受け、これを効果的に社会に還元することにより、社会福祉の増進に寄与すること」を目的とし、「何か社会のために役立つことをしたい」、「困った事情のある人を助けてあげたい」という善意のこころを金銭や物品を預かり、地域で必要としている人